

Sankka

讃歌
春号

京都九条病院 Communication Book

◎特集①

救急部部长・高度救急集中治療センター兼
地域救急医療研究センター長に聞きました。

「HCU」を開設し、

より高いレベルの医療を提供しています

◎特集②

消化器内科部長に聞きました。

さらに質の高い内視鏡治療を目指し、
技術の向上に努めています

◎コミュニケーション広場

○知つてよかった「お薬豆知識」講座(第36講目)

○暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第45講目)

○ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第67弾)

○私の病院自慢あれこれ(第67回)

◎院内散策(55)

○2025年度

看護研究発表会



救急部部长 松井晃大



院長 松井淳琪

vol.68
2026 Spring
春号

救急部部长・高度救急集中治療センター兼
地域救急医療研究センター長に聞きました。

「HCU」を開設し、 より高いレベルの医療を 提供しています

京都九条病院では、
重症患者さんに対応する医療体制を整備し、
厚生労働省の認可を受けたHCU（ハイケアユニット）が
昨年秋より本格稼働しています。



Kodai Matsui

京都九条病院 救急部部长 松井 晃大

重症患者さんを支える 当院の新たな医療体制 HCU

HCU（ハイケアユニット）とは、重篤な状態にある患者さんや、容体が急変するおそれのあるハイリスクな患者さんを受け入れ、集中的な治療と看護を行うための専門病棟です。

当院では以前より、重症患者さんを集中的に治療するため病棟を設け対応にあたってきましたが、このたび設備や体制の再整備を行いました。その結果、厚生労働省よりHCUとしての認可を受けるに至りました。

具体的には病棟の独立性を高めるとともに1床あたりの面積を拡張し、ECMO（エクモ）・IABP・CHDF[※]などの高度な設備の充実を図り、患者さんがより安全に治療を受けられる環境を整備。看護体

制についても、患者さん4名に對してどの時間帯においても看護師1名以上を配置する人員体制を確保しています。さらにナースステーションは全ての病床の様子を常時把握できる配置となっており、専任医師が24時間常駐しております。

※ECMO（エクモ）体外式膜型人工肺）・IABP（大動脈内バルーンポンピング）・CHDF（持続的血液濾過透析）

HCUの開設により、院内で症状が急変・重症化された患者さんはもちろん、救急搬送や近隣医療機関から移送されてくる重症患者さんの受け入れ体制が拡充され、より円滑で迅速な対応が可能となりました。すでに多くの患者さんを受け入れており、医師・看護師を中心としたチーム医療のもと、質の高い治療と看護を実践しています。

さらに今年1月には、当院のHCUの体制・環境が、集中治療室（ICU）に準じる水準に

あることに加え、日本集中治療医学会が認定する指導医が専従している点が評価され、同学会の認定専門医研修施設に指定されました。

こうしたHCUの認可および認定専門医研修施設としての指定は、当院が質の高い医療を提供できる体制を備えていることが公的に評価されたものであり、治療を受けていただく方々にとって、大きな安心につながると考えています。



OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。
さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す
前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- 1 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- 2 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- 3 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- 4 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- 5 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- 6 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- 7 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスケアを進めます。
- 8 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- 1 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- 3 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- 4 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- 5 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- 6 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。



Tatsuma Fukuda

京都九条病院 高度救急集中治療センター長・地域救急医療研究センター長 福田 龍将

チーム医療で、
集中的な治療・看護を
行っています

HCUでは、看護部、薬剤部、栄養科、リハビリテーション部など、さまざまな専門職のスタッフが連携し、それぞれの知識と技術を活かしたチーム医療を実践しています。患者さん一人ひとりの状態に応じて最適な医療を提供するため、毎朝カンファレンスを実施し、病状や治療方針、看護の内容などについてきめ細かく確認・検討を行い、より

良い対応につなげています。
昨年の開設以来、着実に運用実績を積み重ねており、院内外からのニーズの高さも明らかになってきました。

現在は4床体制で運用していますが、こうしたニーズの高まりを受け、今後はさらに病床数を拡大し、より多くの患者さんを受け入れられる体制の整備を検討しております。

また、認定専門医研修施設として指定を受けたことを踏まえ、医療スタッフに対する教育体制の充実を図り、それぞれの専門性のさらなる向上にも努

めてまいります。全ては患者さまに安全で安心な医療を提供するために。

松井晃大

- ◎ 救急科集中治療科 (専門)
- ◎ 救急科集中治療科 (経歴)
- ◎ 東京大学医学部付属病院
- ◎ 京都大学医学部付属病院
- ◎ 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院等 (資格所属)
- ◎ 日本救急医学会 専門医

福田 龍将

- ◎ 救急科集中治療科 (専門)
- ◎ 救急科集中治療科 (経歴)
- ◎ 東京大学医学部付属病院 救命救急センター 助教
- ◎ 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 救急科集中治療科 部長 等 (資格所属)
- ◎ 博士 (医学) (東京大学)
- ◎ 日本救急医学会 専門医 指導医 評議員
- ◎ 日本集中治療医学会 専門医 評議員
- ◎ 日本DMAT 隊員

さらに質の高い 内視鏡治療を目指し、 技術の向上に 努めています



Nobukatsu Bito

京都九条病院 消化器内科部長 尾藤 展克

進化し、広がる 内視鏡治療の可能性

ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）※は、2006年に早期「胃がん」を対象とする治療法として、08年には早期「食道がん」を対象とする治療法として保険適用となりました。また、09年には、ESDが「大腸がん」に対する先進医療として承認されました。

※ESD…内視鏡の先端部から特殊なメスを出しがんをはがし取る治療法で、身体への負担が少なく、入院期間も短いのが特長。

ESDによるがん治療が始まって、今年でちょうど20年。この間、内視鏡を用いた検査、治療の発達にはめざましいものがあり、早期がんをはじめ、これまで外科的手術を行っていた疾患の治療の多くが内視鏡で出来るようになりました。京都九条病院消化器内科では、こうした内視鏡機器・技術の発達に即

し、内視鏡の学会指導医・専門医をそろえ、専門性の高い診療を提供しています。

早期発見が 大腸がん治療の第一歩です

私は当院に着任以来、消化

器内視鏡専門医として主に内視鏡による早期がん治療を行ってきました。これからも、地域の皆さんに安心して治療を受けていただけるよう、丁寧な説明と確実な治療を心掛けていきたいと思っています。

今、こうした治療法・治療技術の進歩にもかかわらず、「大腸がん」の患者さんが右肩上がりに増加しており、死亡率も高くなっています。近年、「胃がん」の罹患率、死亡率がともに減少しているのは対照的です。この「胃がん」の減少は、定期的に胃カメラ検査を受ける方が増え、ピロリ菌除去が進んだことなどによるものと推測され

ます。一方、「大腸がん」の死亡率が高いのは、発見が遅れることが大きな要因です。大腸がんは初期段階ではほとんど自覚症状がなく、下血があったり便秘がひどいなどの症状が現れて受診された時には、かなり進行してしまっている場合が多いのです。

初期であれば治る確率も高いので、何より早期発見が大事。そのためには、大腸内視鏡検査（カメラ検査）が欠かせません。検査で腫瘍性ポリープが見つかった場合は、その全てを除去し、それらを顕微鏡で検査して診断を行います。一つの腫瘍性ポリープの中でも良性的部分と悪性の部分が混在していることもあるので、一つ一つすみずみまで顕微鏡で調べる必要があるのです。

ポリープは小さい段階で除去してしまえば、がんになるのを防ぐことができますし、万が一悪性であっても、小さければ内視鏡で治療できるので、体への

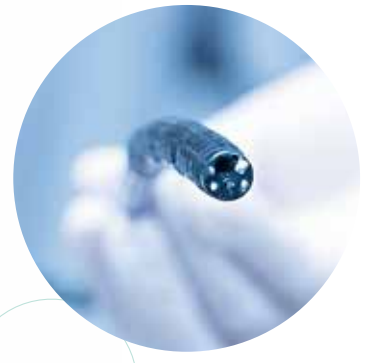
「患者の義務」に関する宣言

医療は、協働作業であり、患者さまの主体的な参加の上に成り立つものであるため、患者さまには次のような義務があります。

- 1 医療者側に正確な情報を提供するとともに、疾病や医療を十分理解するよう努力する義務があります。医師をはじめとする医療提供者に、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確に知らせるとともに、納得するまで質問するなどして自らの疾病や医療について十分理解するよう努力する義務があります。
- 2 医療に意欲を持って取り組む義務があります。検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組む義務があります。
- 3 快適な医療環境作りに協力する義務があります。すべての患者さまが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守る義務があります。また、社会的なルールを尊重し、他の患者さまの治療や検査、療養生活に支障を与えないように配慮することや、医療費を適切にお支払いいただくことも要求されます。



京都九条病院 消化器内科診療室



小さな内視鏡の先端部には、ライト、対物レンズ、送気・送水ノズル、吸引口/鉗子口が集まる

負担も少なくて済みます。

大腸内視鏡検査は、検査前に下剤などで消化物を全部除去する必要があり、その負担が大きいことなどから躊躇する人もおられますが、内視鏡検査以外に初期大腸がんを発見する方法はありません。検査を受けてポリープがなかった、またはポリープが見つかった場合もそれらが良性であれば安心できますし、次の検査は3〜5年先まで許容されます。

体の中にはどんな病気が隠れているか分からないので、がん年齢とされる40歳以上の方は、ぜひ一度は検査を受けていただく

きたい。大腸内視鏡検査を受けたことがない方、また、前回の検査から長期間経っている方は、どうぞお気軽に当院消化器内科までご相談ください。不安な点や不明なことのご相談だけでも構いませんので、安心のためにも一度受診いただくことをおすすめします。

緊急内視鏡について
地域の医院・クリニックと
情報共有

当院の消化器内科では、がんなどの病気の治療に加え、胃腸

の出血(吐血)や、異物の誤飲によつて消化管が傷ついた場合の緊急処置治療も行っています。

実際には、ボタン電池を誤って飲み込んでしまった、薬をシートごと服用してしまった、入れ歯や差し歯が外れて食べ物と一緒に飲み込んでしまった、魚の骨が喉に刺さってしまったなどのトラブルも少なくありません。

内視鏡を用いることで、こうした異物を比較的的安全に取り除くことができ、消化管への負担も抑えられます。また、下血や黒い便といった症状がある場合は、「胃潰瘍」や「十二指腸潰瘍」などが疑われます。内視鏡で出血部位を確認し、止血処置を行ったうえで、必要に応じて詳しい検査や治療を進めていきます。

腸閉塞の場合はイレウス管を留置し、胆管結石や腫瘍による閉塞性胆管炎に対しては、胆管ステントを留置するなど、救急医と連携し、適切な緊急処

置治療を行います。

こうした緊急対応に備え、地域の医院・クリニックの方々にも内視鏡による止血や異物除去の知識を共有することが必要と考え、昨年11月に緊急内視鏡に関する講演を実施しました。消化器を専門としない先生方にも、内視鏡治療の有効性や安全な対処法を知っていただくことで、地域全体での対応力向上につなげたいと考えています。

京都九条病院は、地域の中核病院として、地域の皆さまが安心して暮らせる医療体制づくりを努めています。今後こうした講演・研究会などを通して地域全体の医療サービスの質の向上を図るとともに、医院・クリニックでの対応が難しい場合や入院が必要な場合などは、当院に移送して治療を受けていただけるよう、地域の医療機関との連携を強化し、緊急の受け入れ態勢をよりしつかりと整えてまいります。

MEDICINE
for **HEALTH**

知ってよかった「お薬豆知識」講座⑥

講師：京都九条病院 薬剤師
係長 薬剤師

須山 奈見子
Namiko Suyama



ぐっすり眠るために

「睡眠薬と上手につきあいましょう」



夜が深まると、多くの人は布団の中で目を閉じて…しかし、中には目を閉じても眠れず、思考がぐるぐる巡る人もいます。

成人の30～40%が何らかの不眠症状を抱えており、不眠症は国民病と言われています。そうした不眠症や睡眠障害を抱える人にとつて、つらいときには、薬の力を借りることも大切。睡眠薬は、自然な眠りに近づけるためのお手伝いをします。

睡眠薬にはベンゾジアゼピン系睡眠薬、非ベンゾジアゼピン系睡眠薬、メラトニン受容体作動薬、オレキシン受容体拮抗薬の4つのタイプがあります。

また、睡眠障害には4つのタイプ（入眠障害・夜間途中で起きる・中途覚醒・早期覚醒）があり、それぞれ「早期覚醒」「中途覚醒」「中途覚醒」夜間途中で起きてしまう。「早期覚醒」朝早く目が覚めてしまう。「中途覚醒」熟睡感がない。があり、年齢や体の状態、他に使用しているお薬などを考慮して、患者さんに合った治療が選ばれます。

薬を安心して使うために、い

くつか気をつけていただきたいことがあります。

●睡眠薬の副作用に注意

特にベンゾジアゼピン系の薬は、他のタイプより副作用（翌朝まで続く眠気、物忘れ、ふらつきやめまい）が起りやすく、特に高齢の方では、ふらつきやめまいに伴う転倒骨折があるため注意が必要。症状が気になる方は、医師・薬剤師に相談ください。

●お酒と一緒に飲まない

薬とお酒を一緒に飲むと、眠気が強く出すぎてしまったり呼吸が弱くなるなど危険な状態になることがあるため、薬を飲む日はお酒を休みましょう。

●睡眠薬を自分で増やしたり、やめたりしない

少し効きにくいなど感じても、量を増やしたり、急にやめたりしないようにしましょう。自己判断で中止すると、不眠や不安が強くなる場合があります。

睡眠薬は、正しく使うことで安心して眠りを支えてくれる薬です、生活習慣とあわせて整

えることで、眠りはより安定し、豊かなものになっていきます。以下の生活習慣の見直しも試してみしましょう。

●起床後は太陽の光を浴びる

●規則正しい食生活をする

●音や光に配慮して眠りやすい寝室の環境を整える

●就寝時刻に関わらず、毎朝決まった時刻に起床する

●就寝前にスマートフォン、テレビ等の明るい光を見ない

●就寝前にスマートフォン、テレビ等の明るい光を見ない

●夕方以降のカフェインの摂取を避ける

●就寝前の喫煙は避ける

●寝床での考え事は避ける

●薬と生活の工夫を上手に取り入れながら、自身のペースで、安心して眠れる毎日を目指していきましょ

●就寝前の喫煙は避ける

●寝床での考え事は避ける

●薬と生活の工夫を上手に取り入れながら、自身のペースで、安心して眠れる毎日を目指していきましょ

●就寝前の喫煙は避ける

●寝床での考え事は避ける

●薬と生活の工夫を上手に取り入れながら、自身のペースで、安心して眠れる毎日を目指していきましょ

●就寝前の喫煙は避ける

●寝床での考え事は避ける

●薬と生活の工夫を上手に取り入れながら、自身のペースで、安心して眠れる毎日を目指していきましょ

●就寝前の喫煙は避ける

●寝床での考え事は避ける

●薬と生活の工夫を上手に取り入れながら、自身のペースで、安心して眠れる毎日を目指していきましょ

●就寝前の喫煙は避ける

●寝床での考え事は避ける

●薬と生活の工夫を上手に取り入れながら、自身のペースで、安心して眠れる毎日を目指していきましょ

NURSING
for **HEALTH**

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座⑤

京都九条病院
看護部3階病棟

糖尿病の早期発見と
予防のために
さまざまな情報を
発信しています。



季節の変わり目となり体調を崩しやすい時期ですが皆さんお変わりなくお過ごしでしょうか。今回は糖尿病予防についてお話しいたします。

京都九条病院向かいの「マムスクエア」1階にて2カ月に1度「糖尿病教室」を開催しています。

そこでは糖尿病に関するさまざまな内容をお話ししています。

日常生活の上での自己管理の大切さ、食事や薬物などについて医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師など多職種が連携し開催しています。参加された方のさまざまなお話を伺い、ご助言させていただきます。

よく私たちが出すキーワードで「し・め・じ」という言葉の説明を行います。「し」は「神経障害」「め」は「網膜症」「じ」は「腎症」を示し、これらは糖尿病の三大合併症の語呂合わせを意味します。これらの早期発見や予防をするためにどうい

とができるのかなどを説明していきます。

●神経障害…手足のしびれや感覚低下、自律神経障害。

●網膜症…目のかすみ、視力低下、進行すると失明。

●腎症…腎機能低下、人工透析の原因など。

特に神経障害は、怪我をしても気が付きにくい事からいつの間にか大きな潰瘍となり最終的に壊死してしまう事例も多くあります。

足裏などにある胼胝（へんち）やひび割れ、靴ずれ、深爪などの小さな傷が感覚鈍麻になることで感染症などを発症してしま

す。これは高血糖状態では細菌への抵抗力が落ち、傷口から感染が広がりやすく、また血流障害により一度できた傷が治りにくくなるためです。それらの早期発見予防するために足裏などの観察、いわゆる「フットケア」などが重要となります。教室では足浴などを、一緒に正しい観察の重要性を訴えています。

糖尿病発症から数年～十数年かけて神経・目・腎臓の順に発

症しやすいと言われていたため、定期的な眼底検査や血液検査なども必要です。

これからあつという間に夏が到来します。糖尿病の方の夏の水分補給は、血糖値の上昇を避けるため水や麦茶など無糖、ノンカフェインのものを、喉が渇く前にこまめに飲む（1日1.2リットル目安）ことが重要です。スポーツドリンクやジュースは高血糖を招くため控えましょう。大量に汗をかいた後は水だけでなく、少量の塩分を摂るか、経口補水液糖分が少ないものを少量摂取するのもいいですね。

糖尿病教室では季節のお弁当を提案し会食を行ったり、みんなで散歩をしたりとさまざまな催しも行っておりますのでぜひ参加ください。





水族館「アトア」の幻想的な空間に、子どもすっかり夢中になっていました。

よく笑い、よく喋り、
よく走り、
日々成長していく
子どもが元気の源。

FACE
of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ⑥

京都九条病院 歯科部長
東 美珠
Miko Azuma



京都九条病院院内歯科口腔外科では、主に手術を受ける患者さんの口腔内清掃と入院患者さんの口腔ケアや指導を行い、口腔内環境の向上を促進しているほか、入院患者さんの歯痛などに対する応急処置を行い、より快適な入院生活が送れるよう努めています。

ただいま、育児と仕事に奮闘中です。子どもは1歳9か月、大人の言っていることもずいぶんわかるようになってきて、お喋りするのが楽しい毎日です。「ママ大好き」と甘えてくれるのは嬉しいのですが、片時も私から離れないので、家事をこなすのがなかなか大変。調理の時は、シンクの側に踏み台を置いて立たせたり、電子レンジを活用して極力火を使わないといった工夫をして作っています。

夫が当直の日などは、ちょっと息抜きに実家で夕食をよばれることも。じいじとばあばも孫に会えるのを楽しみにしていて、却って喜んでくれているようで感謝です。

保育園の帰りにスーパーに行くと言ってきかなかったり、平日はあわただしいのですが、週末には3人で神戸アンパンマンこどもミュージアムで遊んだり、水族館で魚を見たり、子どものお出掛けを楽しんでいます。おかげで、我が家はアンパンマングッズが増えてきて、今の娘の推しはばいきんまんとかあちゃんまんです。よく笑い、よく喋り、よく走り、元気いっぱいの子供は、私のエネルギー源。子育てを楽しみつつ、仕事にも励みたいと思っています。

LOVE
my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ⑦

京都九条病院のここが好き!!
こんなところがわたしたちの自慢です。

好きな言葉 favorite word
「時間は進む、自分が止まっても進む。どうせ進むなら自ら進む一歩を!」

中 菜都美
看護部
5階病棟


大ベテランの看護師に加え、認定看護師も配置されている5階病棟は、専門的な知識をより深く学べ、キャリアアップにもびつたりの職場です。看護で心掛けているのは、患者さんの話をじっくりお聞きして、丁寧に説明すること。昔、ここに入院した時、私の話に親身になって耳を傾け、細かなところまで気を配ってくださった看護師さんに憧れ、同じ道を歩みました。これからも尊敬する先輩に近づけるよう努力し、志を受け継いでいきたいと思っています。



好きな言葉 favorite word
「平常心」

堀畑 太希
薬剤部
薬剤師

いろんなことが学べる環境で、向上心が湧きます。薬剤についての専門的な知識が身につくのはもちろん、医師にこの薬はどうでしょうと提案したり、薬を調合した患者さんに直接効き目を確認するといった実地経験ができるのも良いですね。忙しい毎日ですが、厳しい中にも優しさを持って指導してくれる先輩たちに鍛えられ、日々成長を感じています。新しい薬も次々に出られますし、勉強に終わりはありません。もっと知識を深め、専門性を高めていきたいです。



好きな言葉 favorite word
「できる範囲で頑張ろう!」

常本 雅史
リハビリテーション部
健康運動指導士

健康運動指導士として幅広い仕事ができることに、やりがいを感じますね。私は各病棟や通所・外来の患者さんに定期的に運動指導を行っているほか、運動選手の指導をしたり、フィットネスジムのインストラクターなどの活動もしています。病棟での運動指導で心掛けているのは、楽しい雰囲気づくり。気持ち前向きになると術後の経過も良くなるので、患者さんに少しでもポジティブになってもらえるよう、できるだけ快活に指導するようにしています。



好きな言葉 favorite word
「感謝」

高木 泉
事務部
医事課

医事課の皆さんが丁寧に教えてくださるので働きやすいです。就職して1年半。中途採用で医療事務の経験もなかったため、最初は戸惑うことも多かったのですが、先輩方が「分からなかったら何回聞いてもいいよ」と言ってくれたり、気軽に質問できるようになりました。現在は主に総合受付で業務をしています。受付にはさまざまな質問や要求が寄せられ、緊張する場面も多いのですが、それぞれのご事情にも配慮し、落ち着いて対応するようにしています。





院内散策 さんさんく

55

『2025年度看護研究発表会』

主催 京都九条病院



京都九条病院をはじめ同仁会グループの看護師は、看護の質の向上とさらなる医療サービスの充実を目的としてさまざまな研究に取り組み、またそうした研究の成果を広く活かせるように看護研究発表会を開催しています。

研究は、看護師が現場で気付いた看護の疑問や課題をテーマとし、約一年かけて取り組みます。現実に根ざしたテーマであり、データに基づいて行うことから、その研究結果は看護の新たな知見を広げ、実際の看護に活かすことができます。

今年3月27日(金)に行われた、看護研究発表会では、各チームの看護師が、文献検討、ケーススタディ、看護研究の順に10のテーマを発表。最後に伝達講習が行われました。

- **【文献検討】**
高齢者の入院における認知機能低下を予防する取り組みの検討
- **【ケーススタディ】**
脳血管疾患後に伴う嚥下障害のある患者に対する口腔ケアの統一と誤嚥性肺炎予防の効果

— 誤嚥性肺炎予防に対するより良い口腔ケア方法の実践に向けて —

● 入院生活による高齢者の尿失禁の要因と改善方法

【ケーススタディ】

● 手術室・病棟間での申し送りチェックリスト活用の有効性

【看護研究】

● ADL表を用いた援助の統一化

● 急性期にある高齢患者の身体拘束を解除できない要因

● ハンドマッソージによる認知症高齢者の周辺症状への変化

● ポジショニングが困難な患者に対する統一したポジショニング実施後の看護師の意識や行動の変化

【伝達講習】

● 令和7年度 人材交流研修に参加して

京都九条病院では、患者さんの退院後までを見据え、回復を促進しスムーズに日常生活に

戻っていただくためにさまざまな新しい取り組みを行っています。また、患者さんが抱える精神的な不安に寄り添う看護を心掛けています。

今回の研究内容はスタッフがいま直面している課題について、しっかりと先行研究でのエビデンスに基づきまとめたものや、研究の成果から知見を得たものを発表しています。これらの内容は多部署のスタッフにも高い関心を集め、院内の連携強化にもつながっています。

さらに当院看護部の看護研究は、毎年、さまざまな学会で採択され、学会の論文集に掲載されています。

私たちは、患者さんお一人おひとりを大切にされた安全で安心な看護を目指して、これからも日々自己研鑽に努めています。

医療法人同仁会(社) **京都九条病院** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10 TEL 075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社) **介護老人保健施設 マムフローラ** 〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺奥/院25-2 TEL 075-958-3388(代)

医療法人同仁会(社) **介護老人保健施設 マムクオーレ** 〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町40-3 TEL 075-691-7755(代)

医療法人同仁会(社) **介護老人保健施設 マムクオーレII** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38 TEL 075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社) 京都九条病院 **訪問看護ステーション・マム** 〒601-8454 京都市南区唐橋羅城門町16 TEL 075-661-3820(代)

医療法人同仁会(社) 京都九条病院 **訪問リハビリテーション** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10 TEL 075-694-6644(代)

医療法人同仁会(社) **ヘルパーステーション マム** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町37番5-2京都メディカルビル東館2階 TEL 075-694-6622(代)

医療法人同仁会(社) **京都市唐橋地域包括支援センター 京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社) **居宅介護支援マムステーション** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町37番5-2京都メディカルビル東館2階 TEL 075-694-6699(代)

医療法人同仁会(社) **保育所 まむまむ** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6680

医療法人同仁会(社) **同仁会クリニック** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社) 同仁会クリニック(併設) **同仁会疾病予防研究所** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-5070(代)

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設) **メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN** 〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 0120-558-756